

# 冬季の海難を防ぎましょう

過去に室蘭管内では、冬季に次のような海難で漁船員の方が命を落としています。

## 【転覆】

漁獲物により排水口が閉塞され、風浪により傾き、打ち水が排水口から抜けず、更に傾き転覆。乗組員は救命胴衣を着用しておらず、1名が死亡し、1名は行方不明。

## 【転覆】

漁獲物を船倉に入れずに甲板に積んだことにより、船の重心が高くなり、かつ低気圧の影響による強い横風と横波を受け、不安定な状態になり転覆。乗組員は救命胴衣を着用しておらず、3名が死亡。

## 【行方不明】

一人乗り漁船の船長が、操業中、なんらかの原因により海中転落。船長は救命胴衣を着用した状態で発見されたが、搬送先の病院で死亡が確認された。

海水温5度以下では、1時間以上の生存は困難であり、2度以下になると、衝撃に近い冷たさを感じ、意識を失って溺死することもあるといわれています。

## このような海難に遭わないために

① 荒天が予想される時は、出漁自粛や早めの避難をしましょう

最新の気象情報を入手し、海のプロとしての的確な判断をしましょう。

② バランスの悪い積付けではないか、過積載ではないか確認しましょう

冬は波が高い日が多いので、漁獲物の積付けには十分注意を払いましょう。

③ ライフジャケットは常時着用し、携帯電話等の連絡手段を確保しましょう

単独で行動せず、僚船とお互いに安全を確認しあいながら操業しましょう。

海難のおそれがある場合には、118番への通報を！

万が一の海中転落に備え、縄梯子を用意しておきましょう。

冬の海中転落は致命的です。ライフジャケットの常時着用等自己救命策確保を！